

学生向け英語テスト TOEFL Primary®と TOEFL Junior®に ライティングテストが追加 ～すべての TOEFL® Young Student Series が 4 技能テストに～

このたび、グローバル・コミュニケーション&テストング（以下GC&T）が普及・運営を行う英語運用能力測定テスト「TOEFL Primary®」「TOEFL Junior®」に、ライティングテストが加わります。学校・団体向け受験の申し込みは2024年4月1日より開始。個人向け公開テストでの実施は、2025年度を予定しています。

株式会社公文教育研究会（代表取締役社長／田中三教）は、2011年に世界最大の非営利テスト開発機関ETS（Educational Testing Service）と提携※1。GC&Tは事業部門として、現在、世界104の国と地域で実施されている「TOEFL Primary®」「TOEFL Junior®」の日本国内での受験機会を提供しています。合否判定のためではない、実践的な英語力を測定できるテストであることが評価され、数々の学校※2や自治体、そして全国の公文式教室でテストを導入いただいております。



世界基準でアカデミックな4技能を測定できる「TOEFL Primary®」と「TOEFL Junior®」の受験機会の提供を通じ、私たちは、有能な人材の育成をはかり、地球社会に貢献してまいります※3。

※1）戦略的提携（KUMON×TOEFL®） <https://www.kumongroup.com/eng/about-kumon/ets/index.html>

※2）これまでの学校活用事例 https://gc-t.jp/group/case_example/

※3）公文の理念 <https://www.kumon.ne.jp/origin/aspirations/index.html>

◆ライティングテスト概要

対象	英語学習者 初級レベル (TOEFL Primary®受験レベルの方)	英語学習者 中級レベル (TOEFL Junior®受験レベルの方)
形式	CBT (Computer Based Testing)	
設問数	19問	5問
試験時間	30分	40分
スコアレンジ	0-17	0-16
スコアレベル	リボンの数（1～4個）で表示	該当なし（表示なし）
CEFR※4レベル	A1未満～B1	A2未満～B2
採点	人工知能（AI）機能を備えた自動採点エンジンを使用してETSが採点	
受験料	受験者数に応じた団体割引があります。詳細はお問い合わせください	

ライティングテストの詳細は以下ウェブサイトからご覧ください。

TOEFL Primary® Writing ⇒ https://gc-t.jp/about_test/primary_writing_description/

TOEFL Junior® Writing ⇒ https://gc-t.jp/about_test/junior_writing_description/

※4) CEFR (Common European Framework of Reference for Languages「ヨーロッパ言語共通参照枠」)は、欧州評議会 (Council of Europe) によって2001年に「ヨーロッパの言語教育の向上のために基盤を作ることを目標に正式に公開された言語レベルの枠組みです。あらゆる言語を6つの段階 (A1・A2・B1・B2・C1・C2) に分け、それぞれのレベルに言語機能に基づいた『Can Do Statements』によって、その言語を用いて「具体的に何が出来るか」を示しています。CEFRは語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く分かりやすい包括的な基盤を提供しています。

◆GC&T 事業推進部・代表 梅澤直臣より

いよいよ TOEFL Primary[®]および TOEFL Junior[®]に待望のライティングテストが加わることとなりました。これにより TOEFL[®] YSS^{※5}は念願の4技能テストとなりました。また、TOEFL ITP[®]を除き、TOEFL[®] アセスメントファミリーのすべてが4技能テストに揃うこととなり、英語学習の進捗状況が、TOEFL Primary[®]から TOEFL iBT[®]まで確認していけることとなりました。TOEFL[®] YSSのライティングテストはTOEFL[®]の特徴でもある、「日常生活の中で身近なトピックに触れる」、「聞いて書く」といった複合的な力を測る内容も含まれています。昨今、学校では4技能を総合的に学習しています。TOEFL[®] YSSを受験することで、使える英語という観点からご自身の強みや弱いところを確認し、さらなる学習に役立てていただければと思います。世界基準の TOEFL[®]テストを活用し、グローバルな世界で活躍するきっかけにして頂ければと願っています。

※ 5) TOEFL[®] Young Students Series tests

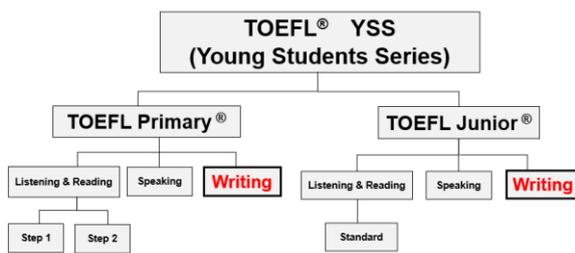
<https://www.etsglobal.org/fr/en/programme/toefl-young-students-series-tests>



梅澤直臣プロフィール：株式会社公文教育研究会 GC&T 事業推進部代表。一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC)にて長年 TOEIC の普及拡大に貢献。その後、大阪英語村の立ち上げに従事したのち、現職。

◆ TOEFL[®]テストサービス関係図

TOEFL[®] アセスメントファミリーは、ETS が提供する TOEFL Primary[®] テスト、TOEFL Junior[®] テスト、TOEFL ITP[®] テスト (団体向け TOEFL[®]テストプログラム)、TOEFL iBT[®] テストの総称です。これらのテストは学習者の CEFR レベルや年齢、またテストの利用目的に応じて使い分けながら、継続して利用することができます。



主な対象 小学生・中学生・高校生～大学生・社会人

■ リリース・取材に関するお問い合わせ先

公文教育研究会 広報部 広報チーム (担当：安藤)

〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル12F

TEL : 03-6836-0030

メールアドレス koho@kumon.co.jp

KUMONオフィシャルサイト <https://www.kumon.ne.jp/>

過去プレスリリース <https://www.kumon.ne.jp/press/>

■ TOEFL Primary[®] TOEFL Junior[®]に関するお問い合わせ先

公文教育研究会 事業開発本部 GC&T事業推進部

〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル12F

メールアドレス toefl_info@kumon.co.jp

GC&T公式ウェブサイト: <https://gc-t.jp/>

GC&Tは英語運用能力テストTOEFL[®]の小中学生向けテスト「TOEFL Primary[®]」中高生向けテスト「TOEFL Junior[®]」の日本国内における普及を行っています